



婚活と結婚と その先

-恋愛と結婚に関する調査より-

2018.9

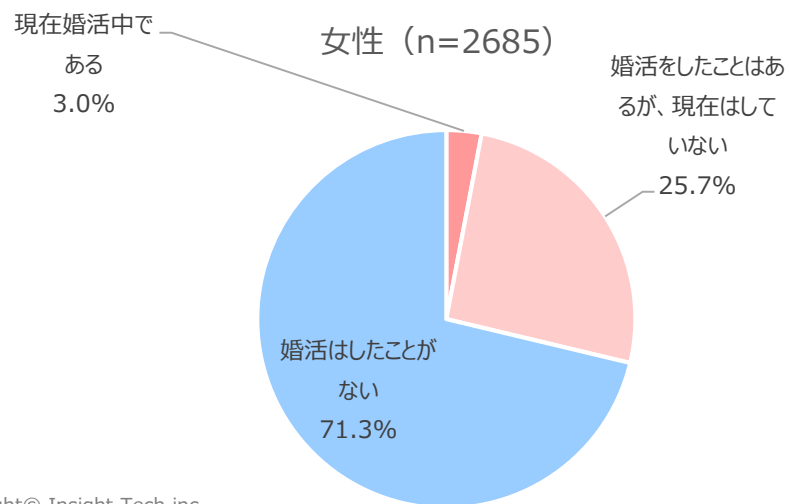
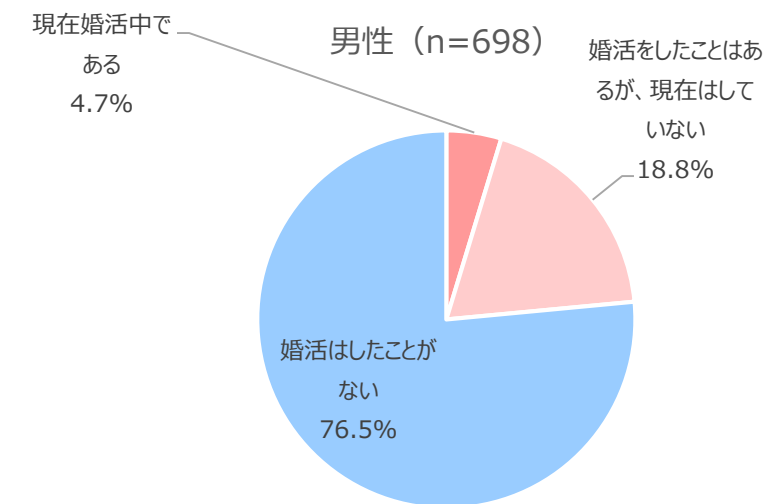
□ Insight Tech



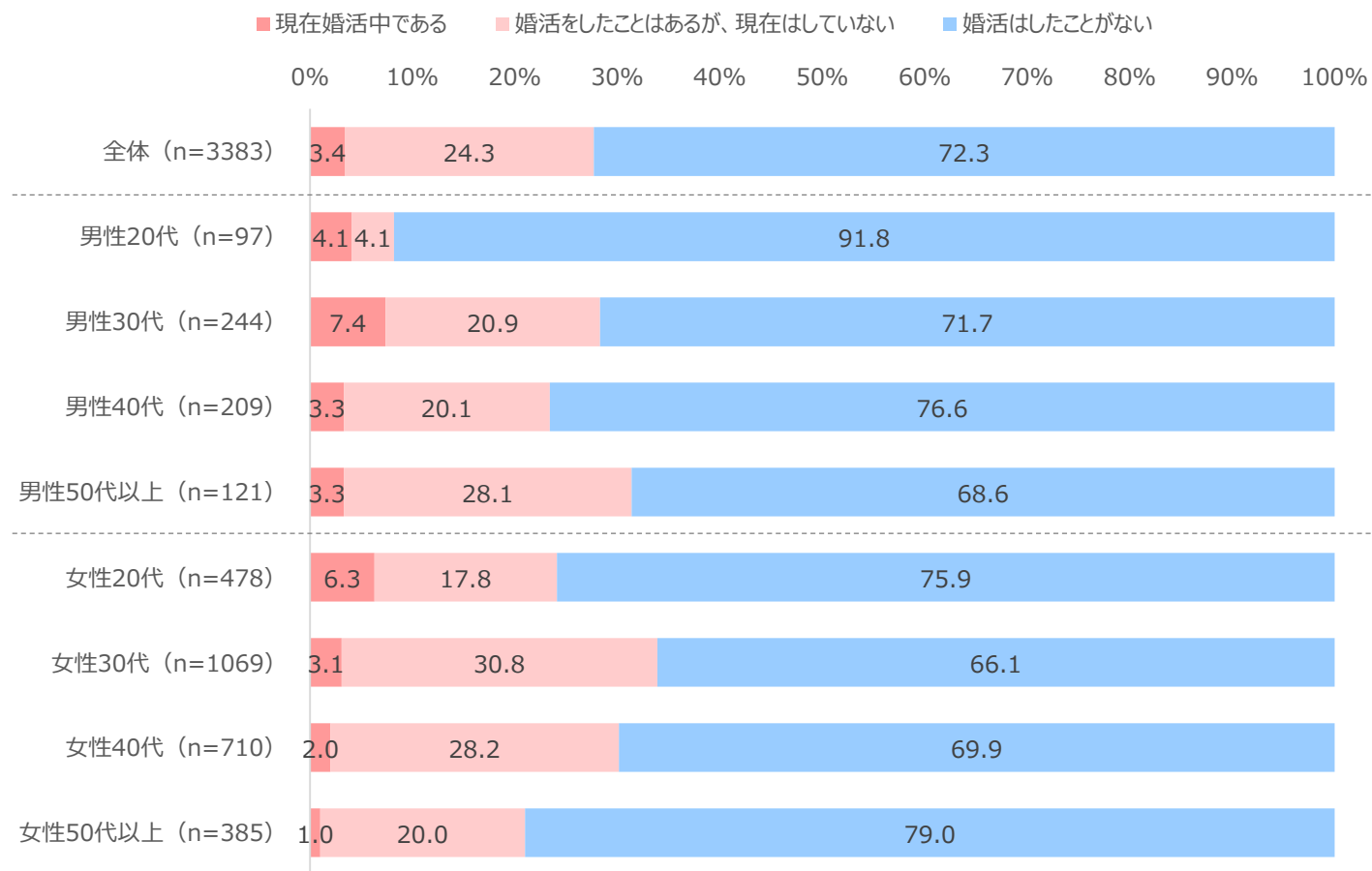
婚活レポート

約4分の1が婚活経験者

最も婚活をしたことある割合が高いのは女性30代で33.9%。現在婚活中の割合は男性で約5%、女性で約3%。
(不満買取センターの会員は既婚者が多いため。)

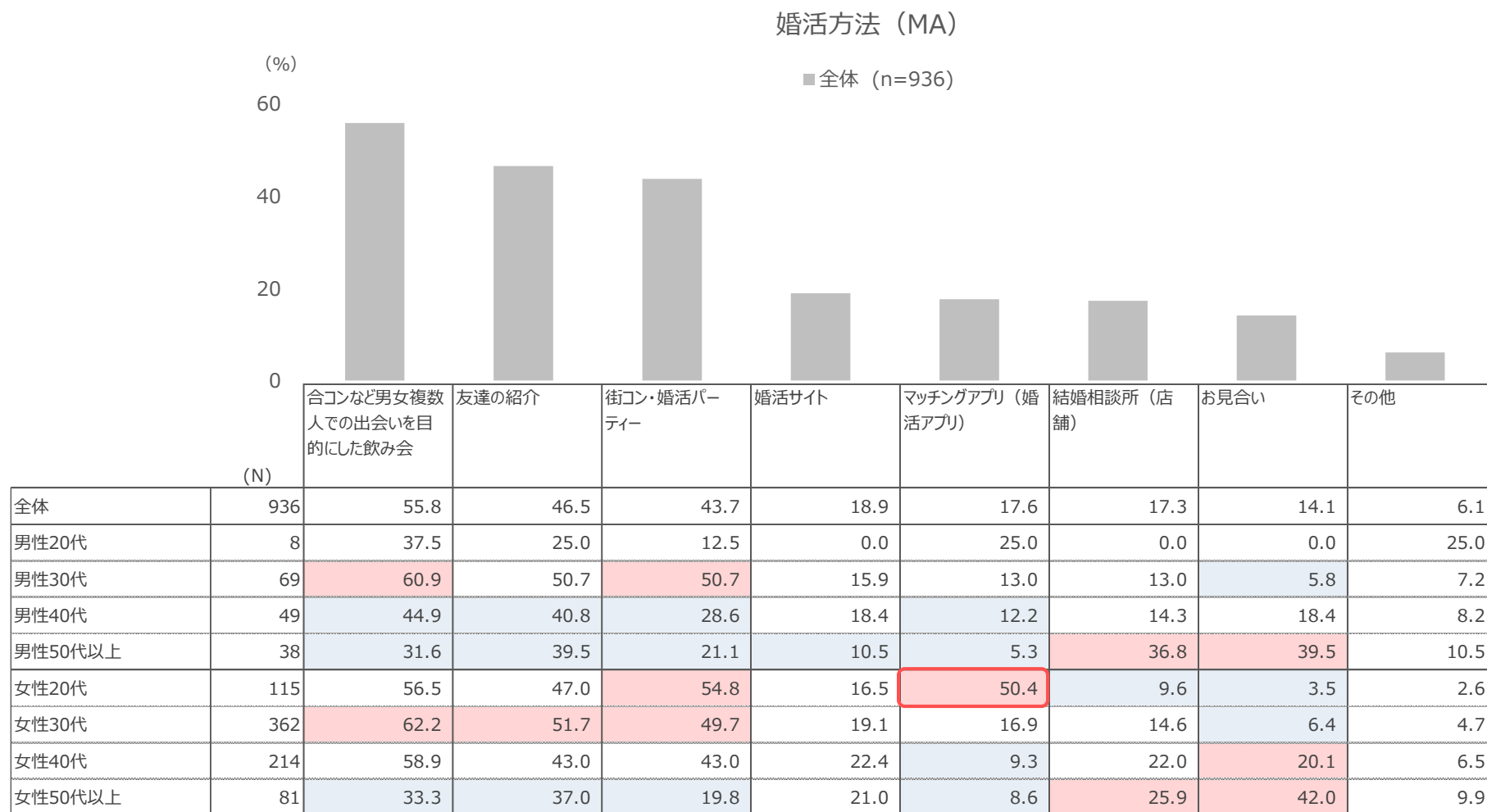


婚活経験有無 (性年代別)



まずは飲み会や友達の紹介から

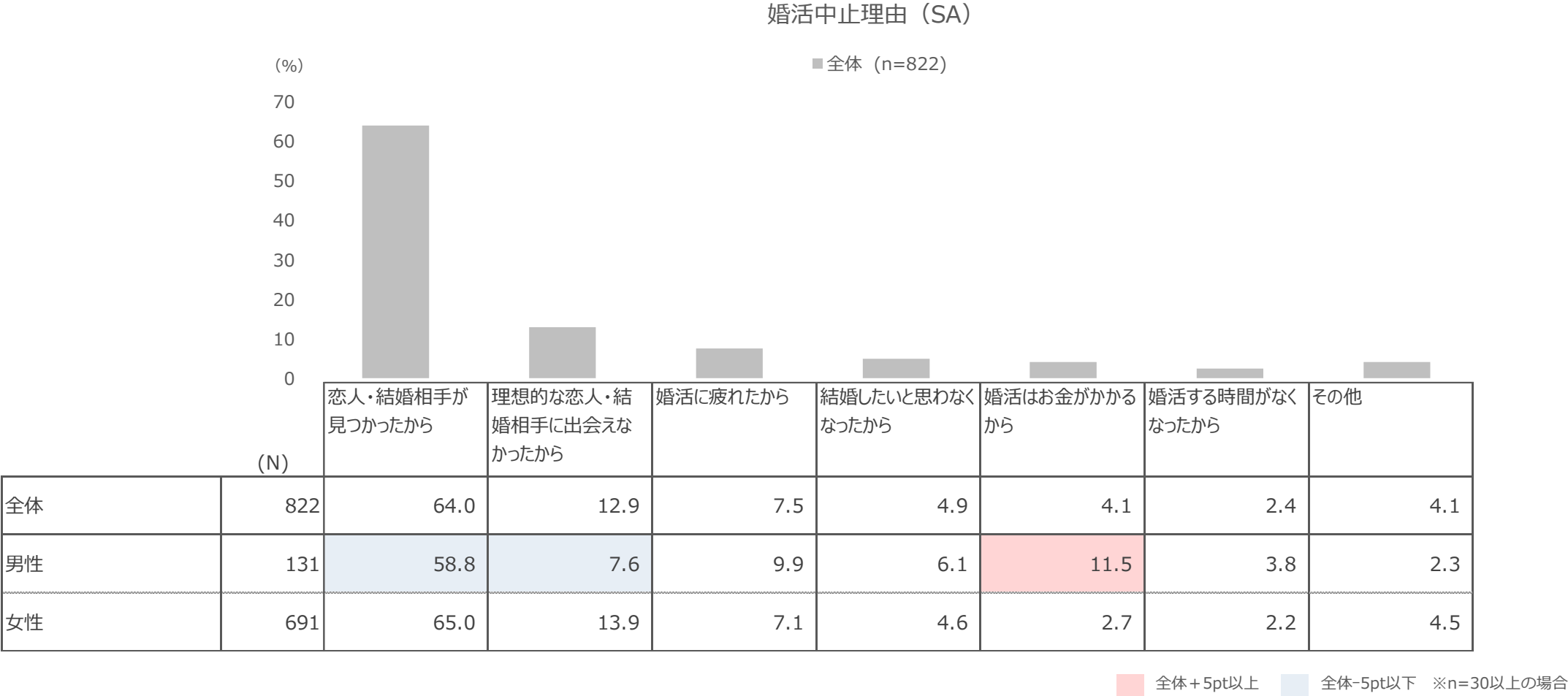
女性20代ではマッチングアプリの利用率が高い。年代が上がるほど、結婚相談所（店舗）やお見合いが高くなる。



■ 全体+5pt以上 ■ 全体-5pt以下 ※n=30以上の場合

相手が見つかり婚活を終えた人が最多

6割以上が恋人や結婚相手を見つけて婚活を終了。男性はお金がかかることを理由に婚活を辞めた人が多い。

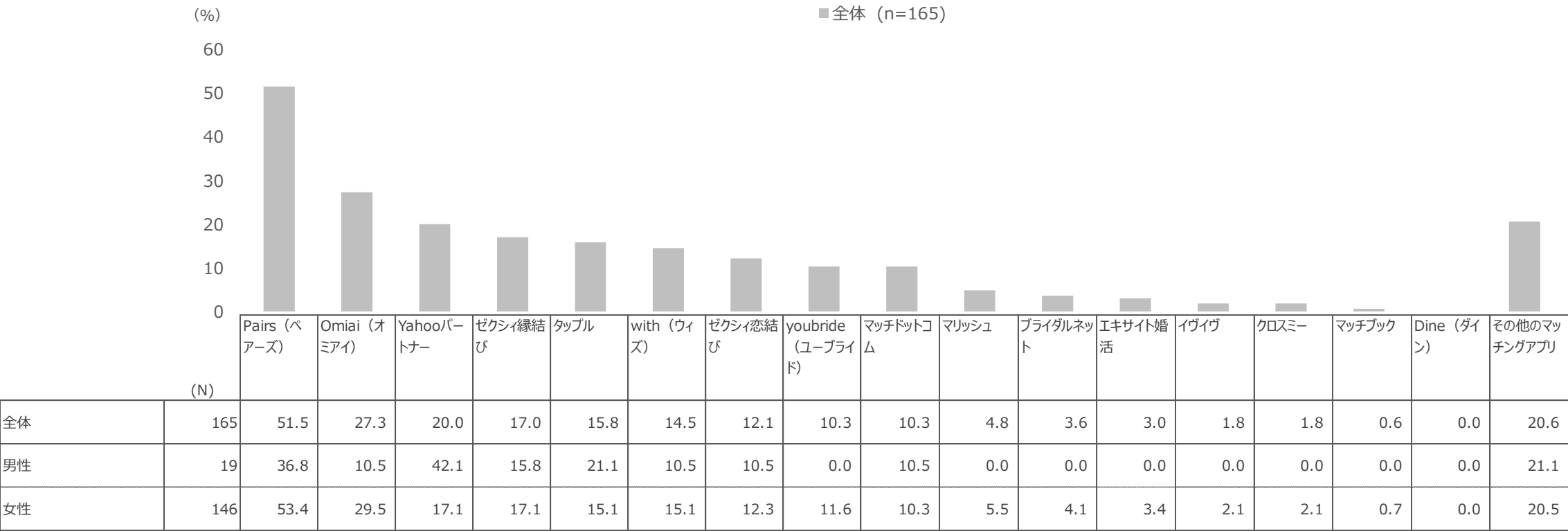


マッチングアプリ利用者の2人に1人はペアーズ

マッチングアプリを利用したことがある人の中では、Pairs（ペアーズ）の利用率が高く、次いでOmiai（オミアイ）、Yahooパートナー。

利用経験アプリ（MA）

■ 全体（n=165）

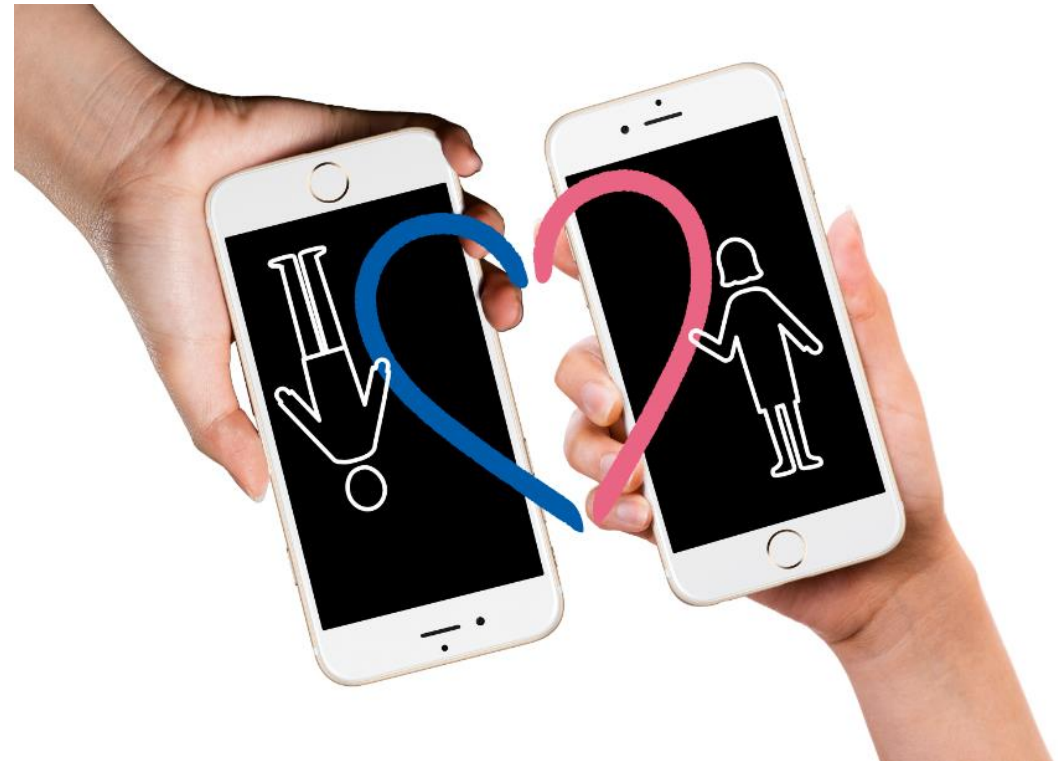
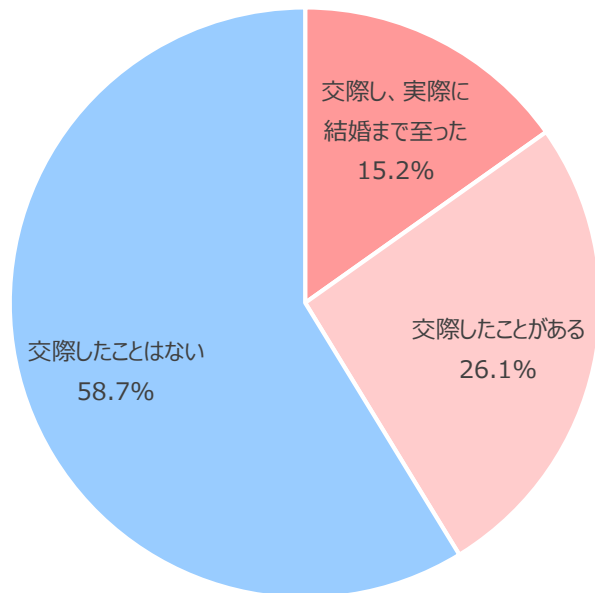


全体+5pt以上 全体-5pt以下 ※n=30以上の場合

マッチングアプリで結婚した人 15%

マッチングアプリで出会った人と交際したことがある人は合計41.3%。

マッチングアプリ利用結果
全体 (n=165)



婚活して良かったこと

相手が見つかったこと以外にも、色々な人と出会える、知り合いが増える、世界が広がるなど、様々な「出会い」につながる事が窺える。

頻出頻度が高い意見タグ (※1)

意見対象部	格	意見述部	頻度
知り合い	ガ	増えた	7
色々な人	二	出会える	6
知り合い	ガ	増える	5
色んな人	ガ	いる	5
出会い	ガ	あった	4
結婚相手	ガ	見つかった	4
相手	ガ	見つかった	4
友達	ガ	増えた	4
色んな人	二	出会えた	4
自分	ガ	求めている	4
自分の市場価値	ガ	わかった	4
世の中	二	いる	4
世界	ガ	広がった	4

可視化マップ (※2)



※1 意見タグAI

- ・ テキストから「意見対象部-格-意見述部」で構成される「意見タグ」を抽出。
- ・ テキスト内の日本語の意味や単語、品詞の使われ方をAIが解析し、意見性がある内容を日本語の意味を崩さないように要約して抽出する技術を利用。
- ・ 1投稿から複数の意見タグを生成。

※2 可視化マップ

- ・ 「意見タグ」の内容をAIが解析し、日本語の意味が類似するものを「クラスター」として集約・分類。「可視化マップ」は集約・分類した結果を一覧化して表示するもの。

婚活して良かったこと

結婚・恋愛相手に限らず、様々な出会いがあったという声や、客観的に自分を見る機会になったという声が多い。

たくさんの人と出会えるので、結婚やお付き合いというテーマを超えて、多くの人間とお話ができるのは良い経験となりました。同時に、たくさんの人のお話を聞けるのは、楽しかったです。（女性20代 未婚）

普段の自分の行動範囲では出会えないような人と出会えたこと。何事も経験なので、結婚した現在ではできないことを、独身のときに経験していてよかったと思えること。結婚を意識して出会い、付き合い始めるので、初めから、相手の家族のことを知っておけること。（女性30代 既婚）

約2年ほどかかったが、一緒にいて楽しく、ストレスなく過ごせる相手が見つかったこと。
（女性30代 既婚）

たくさんの人が好んでくれることがわかった。将来を真剣に考えるようになったし、いろんな方の考え方を知ることができた。アピールを書くために自分を見つめ直せた。（女性30代 未婚）

色々な人に出会えた。恋人、結婚相手にはならなかったものの、今でも良い友達の人が数人出来た事。（男性30代 既婚）

婚活して不満だったこと

「婚活して良かったこと」と比較し、多岐に渡る意見が出現。「いい人がいない」「サクラがいる」など出会いの質に関する意見が目立つ。

頻出頻度が高い意見タグ (※1)

意見対象部	格	意見述部	頻度
サクラ	ガ	いる	6
自分	ニ	合う	6
出会い	ガ	ない	5
いい人	ガ	いない	5
男性	ガ	こと	4
いい人	ニ	出会えない	4
実際	ニ	会う	4
料金	ガ	高い	4
参加している人	ガ	いる	3
合う人	ニ	出会えない	3
お金	ガ	かかりすぎる	3
いい人	ガ	見つからない	3
まともな人	ガ	少ない	3
中	ニ	いる	3
会費	ガ	高い	3
変な人	ガ	いる	3
変な人	ガ	多い	3
恋人	ガ	いる	3
敷居	ガ	高い	3
遊びの人	ガ	いる	3
金額	ガ	高い	3

可視化マップ (※2)



婚活して不満だったこと

「サクラ」「既婚者」など婚活者以外の人が紛れていることやいい出会いがないことの不満。サービス内容への不満や婚活のシステムそのものへの疑問なども含まれる。

婚活パーティーは相手方(男性陣)のプロフィール偽装が丸分かりな方が数名いた。女性陣は華やかな綺麗な方が多い反面、男性陣のレベルが低いものばかりで面白くなかった。合コンは既婚者が参加している事が多く面白くなかった。(女性30代 既婚)

婚活パーティーにサクラが混ざっていること。年齢をごまかした人がいたりしたので、身元証明はきちんと確認してほしいなと思いました。(女性30代 既婚)

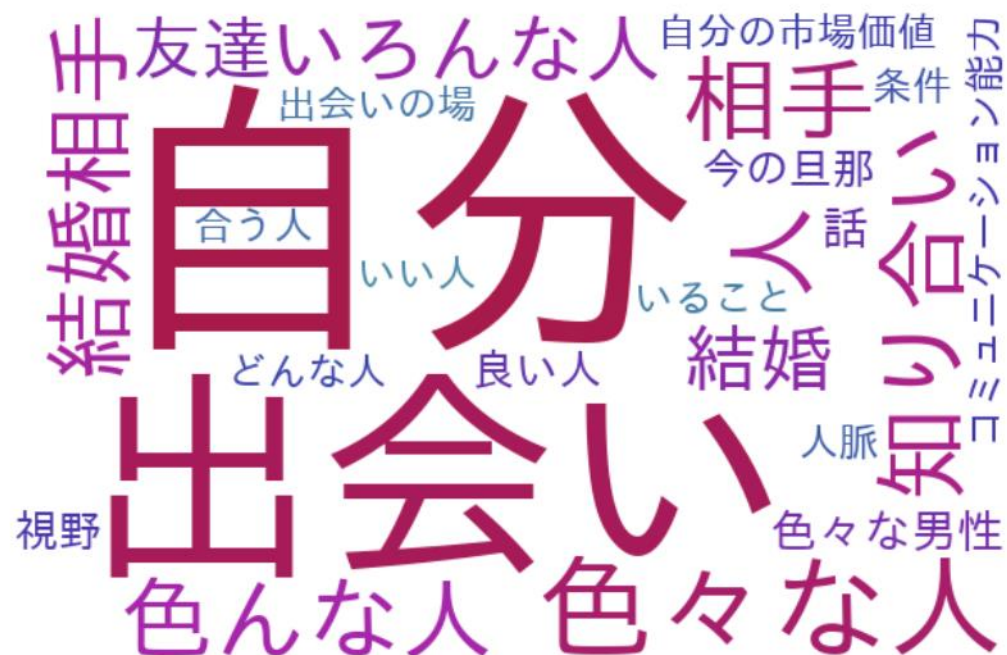
本当に自分とあう人なのかは、短い婚活の期間ではわからない。結婚して初めて、いろんな価値観の違いがはっきりしてきて、離婚に至るか、我慢し続けるかのどちらかだと思う。そう思うと、周囲からすすめられる相手の人柄がわかるお見合いのほうが、よかったのではないかと年をとってから思った。(女性50代 既婚)

ディスプレイされた商品を選ぶような感覚になってしまい、性格を知る前に条件、容姿などの第一印象で判断しなければならない。こちらもそれらで判断される。(女性20代 未婚)

世の中の風潮といえば結婚しなくてはいけない、20代後半であれば婚活しているのが普通、のような空気なのになんとも面白くない。そういう特集をテレビで取り上げられすぎるのを見ると、婚活していない、結婚していないのがおかしいかのようにされるのがとても不満だ。(女性20代 未婚)

「良かったこと」は割とシンプルなワードに集約されるのに対し、「不満だったこと」では多種多様なワードが出現。

婚活して良かったこと



婚活して不満だったこと

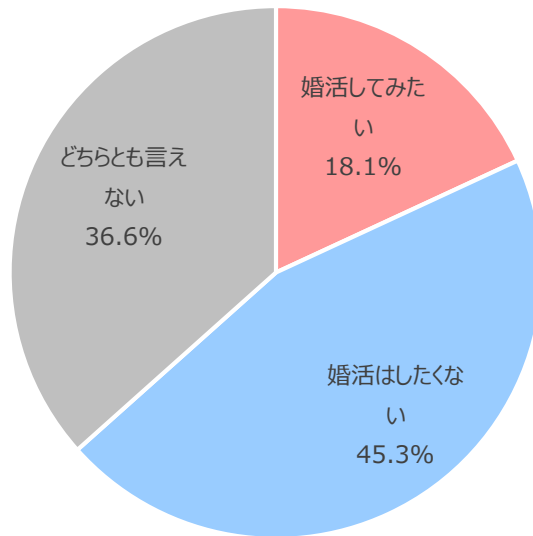


大きく表示されている単語ほど回答の中で登場頻度が高いものになる。

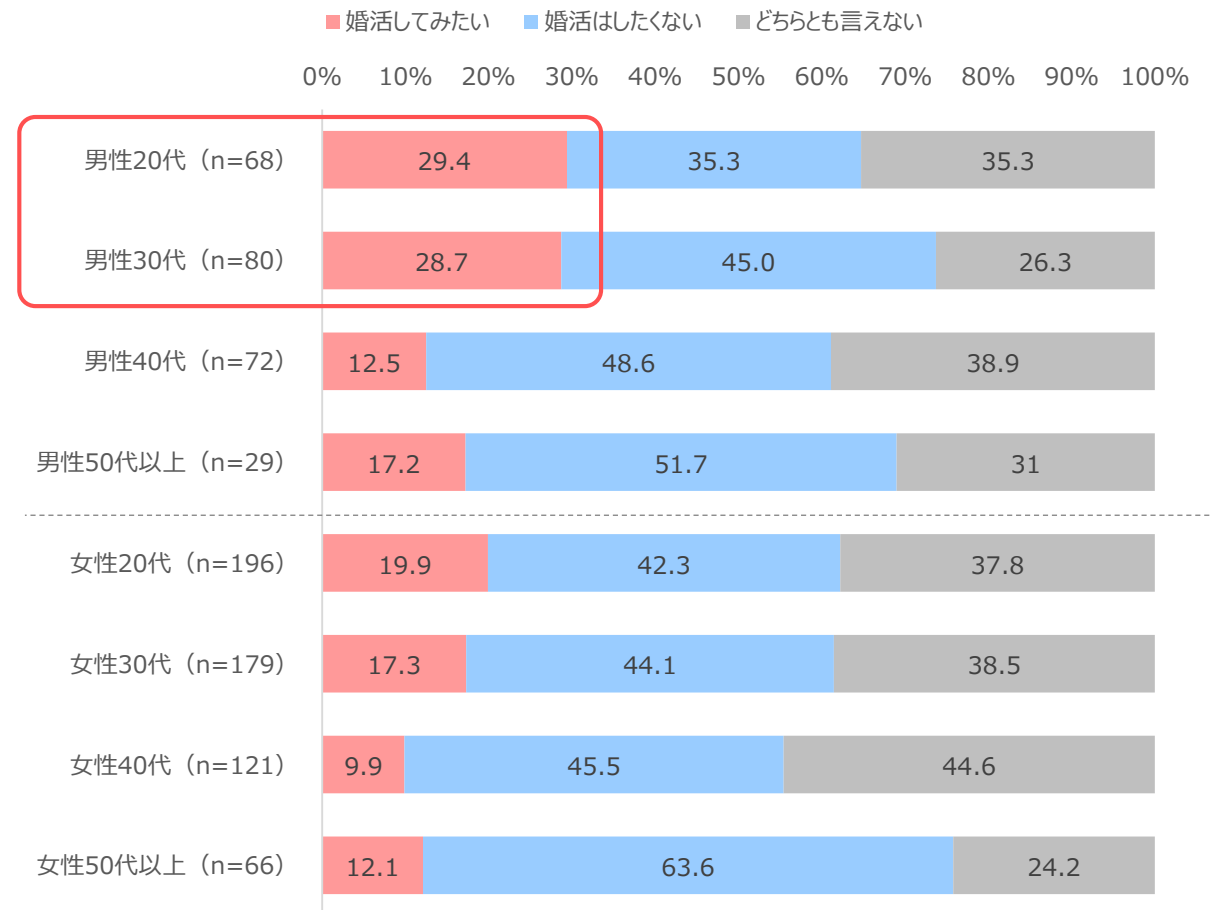
婚活してみたい人は少数派

男性20～30代が最も婚活意向が高く、3割弱。ただいずれの性年代においても、「婚活したくない」が上回る。

婚活意向 未婚全体 (n=879)

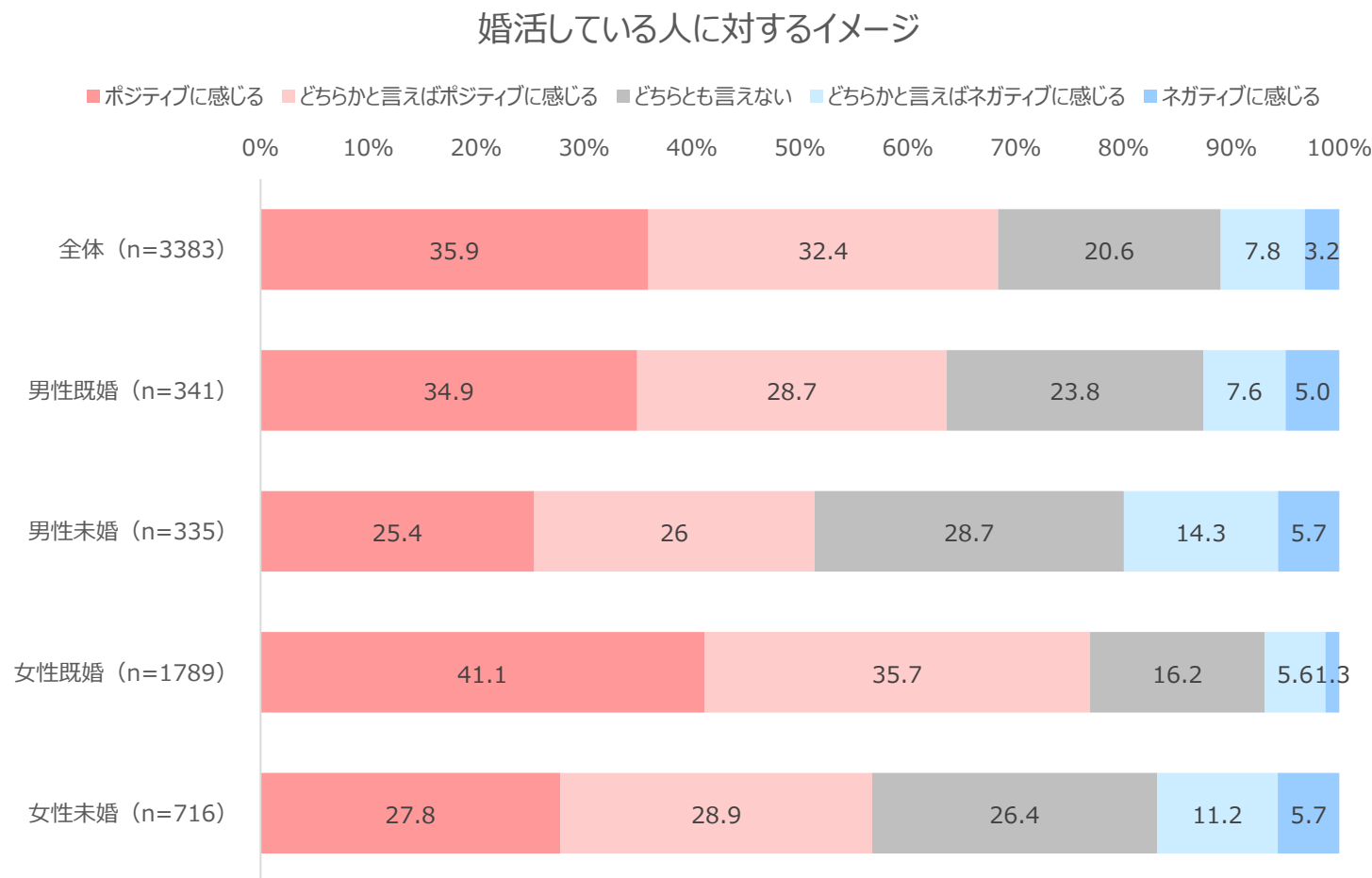


婚活意向 (未婚者 性年代別)



婚活している人に対するイメージはポジティブ

68.3%が「イメージが良い」と回答。男女とも既婚者の方が婚活者へのイメージが良い。



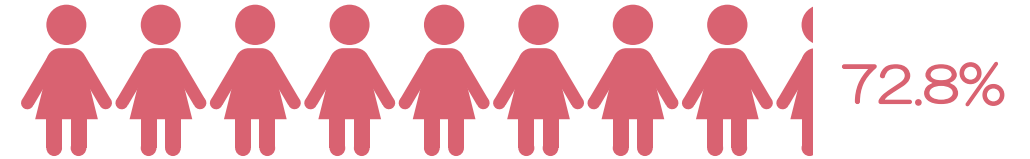


結婚に対する意識

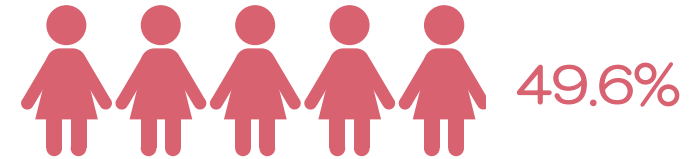
婚活意向が低いのは「自然な形で出会いたい」から？

「周りから結婚に言及されるのが嫌だ」と思うのは特に女性が多く、「無理に結婚するつもりはない」人も半数近くいる。

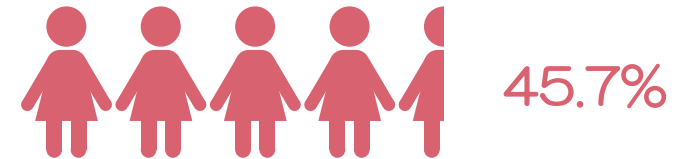
できれば自然な形で
出会いたい



周りから結婚に言及
されるのが嫌だ



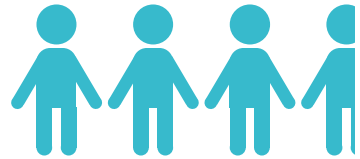
無理に結婚するつも
りはない



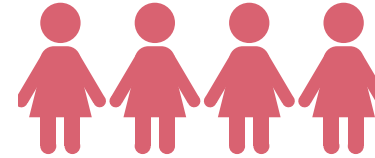
子供がほしいのは男女共に4割弱

結婚するのは必ずしも子供がほしいからではないけれど、結婚なしでの子供はありえない。

結婚したら子供がほしい

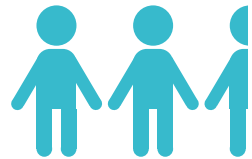


37.3%

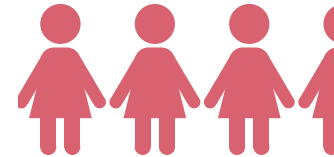


39.4%

親に孫を見せてあげたい



24.5%



35.3%

子供が持てれば結婚にはこだわらない



6.3%

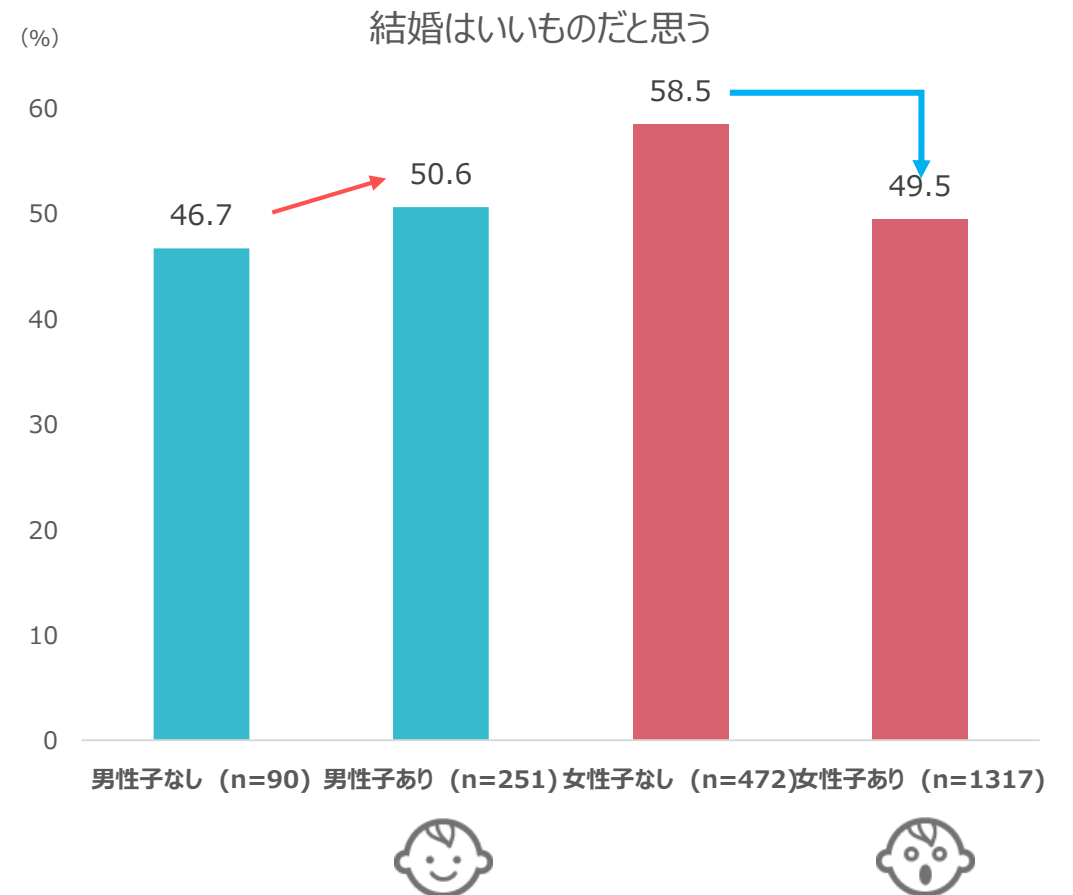
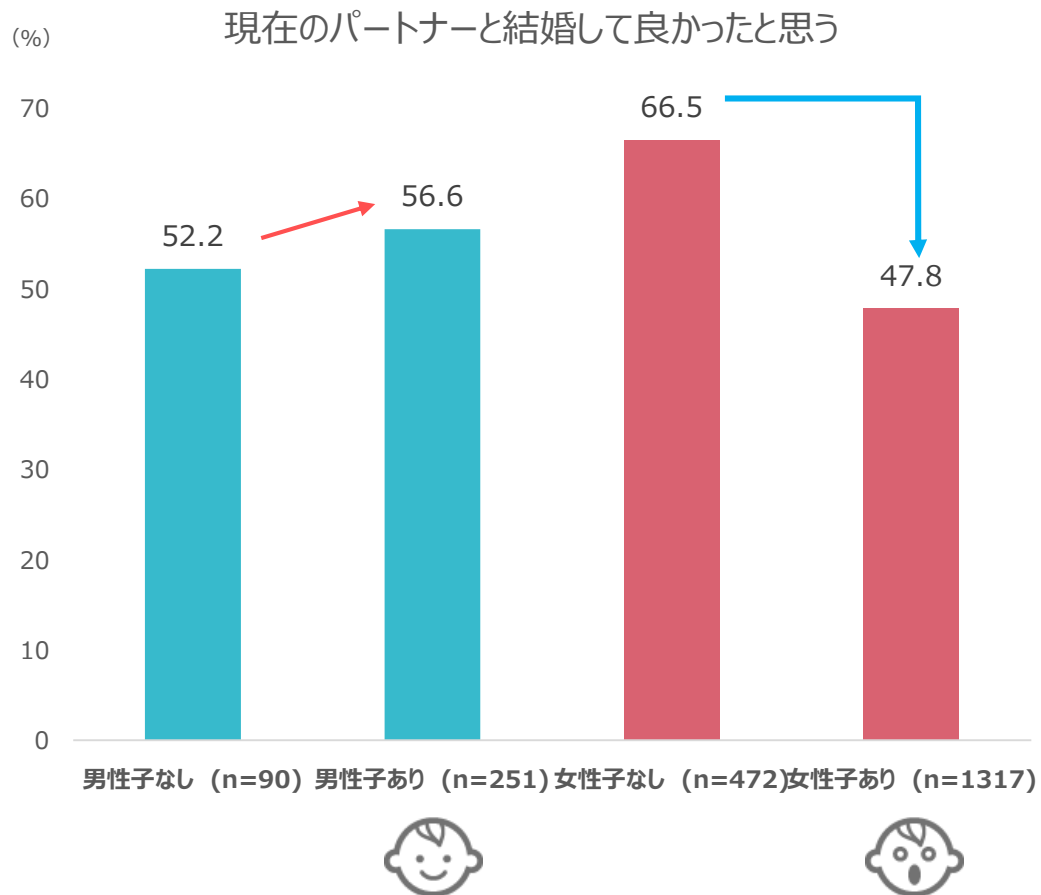


7.0%

女性は子供が生まれるとパートナーへの不満が高まる？

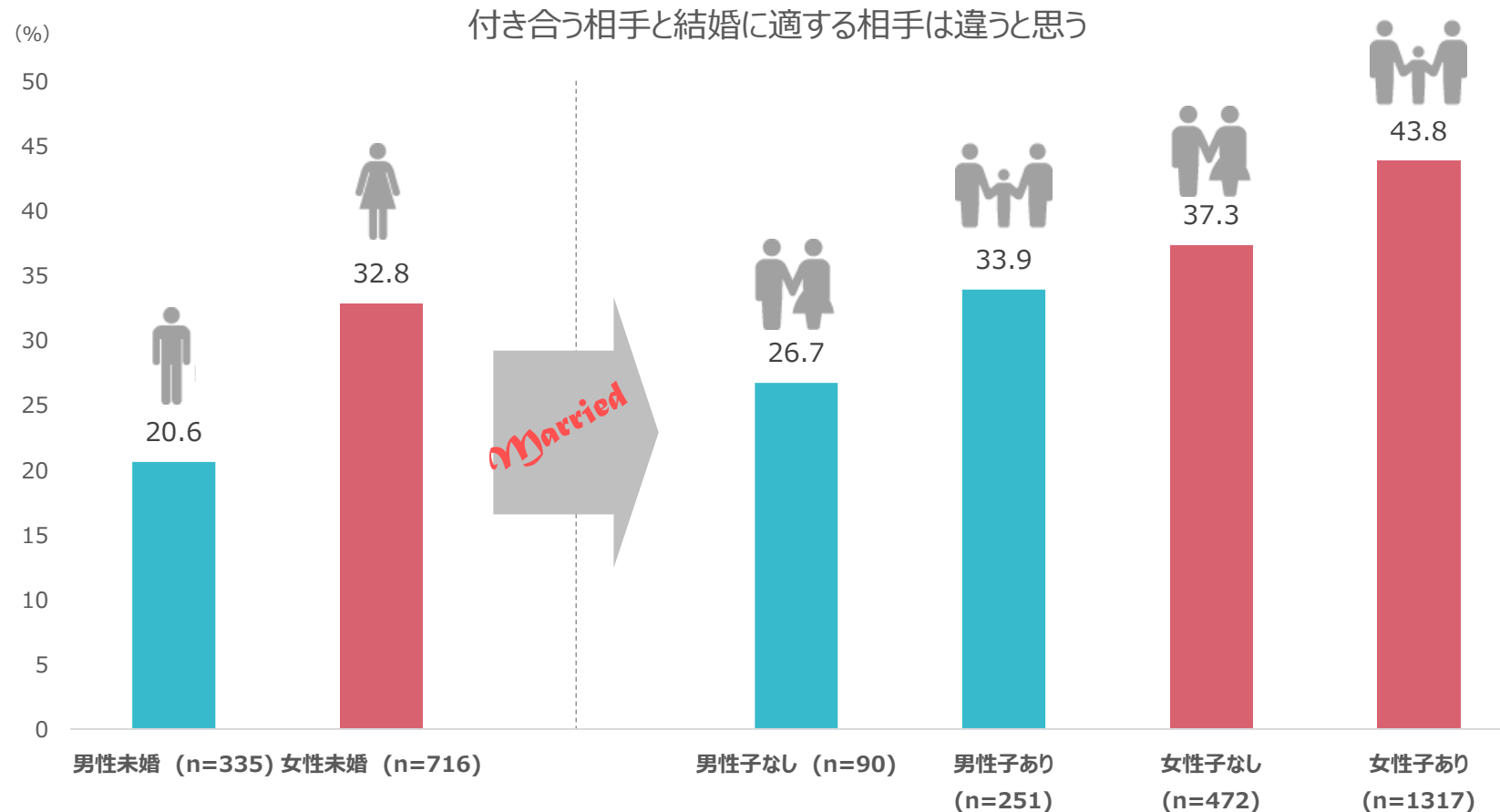
17

男性は子供がいる方が「現在のパートナーと結婚して良かった」「結婚はいいものだと思う」のスコアがあがるのに対し、女性のスコアは大きく下がる。



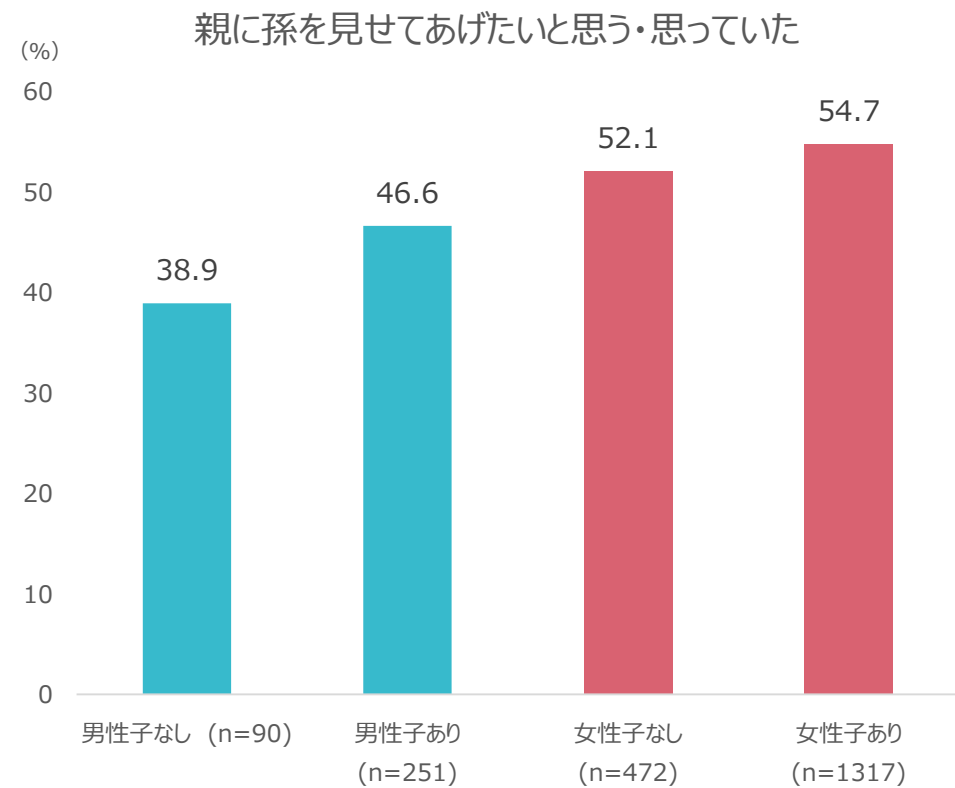
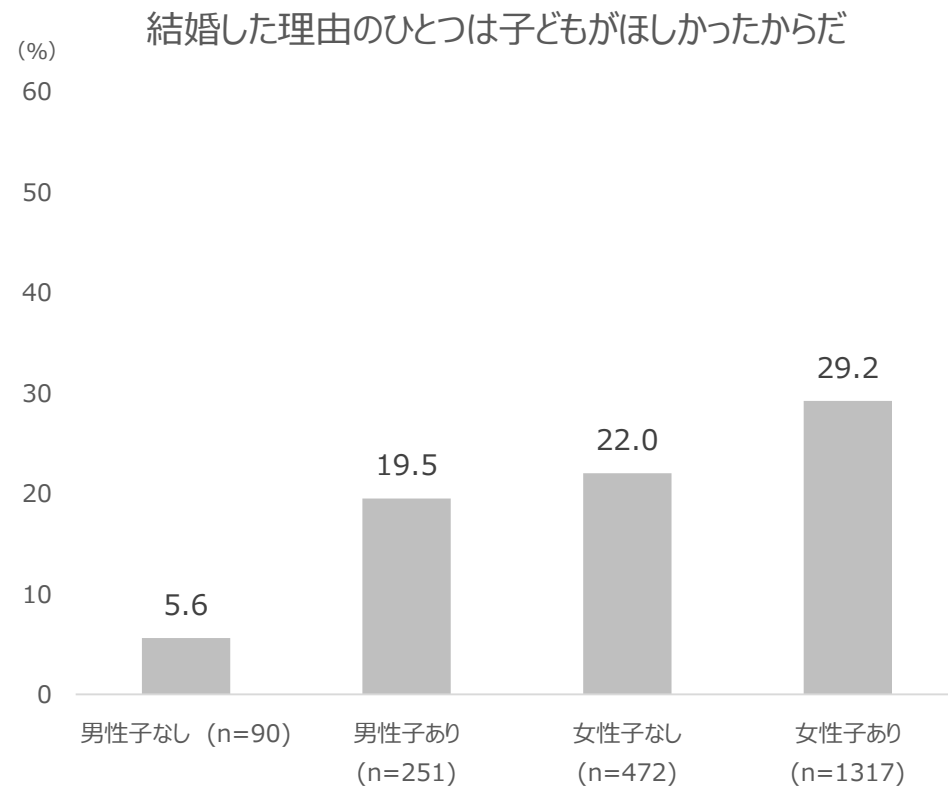
結婚は恋愛要素だけではうまくいかない

結婚、出産すると、付き合う相手と結婚する相手は違うと感じる割合が高くなり、子供がいる既婚女性で最高。特に出産後の家事育児分担などで不満を感じるが増えるのかもしれない。



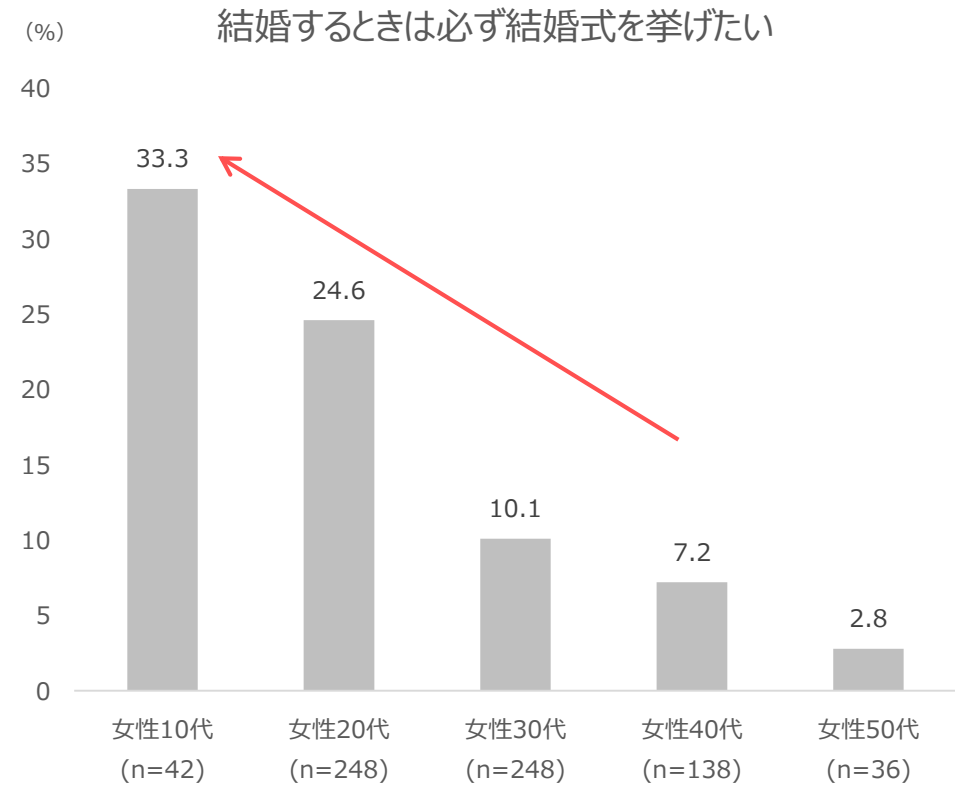
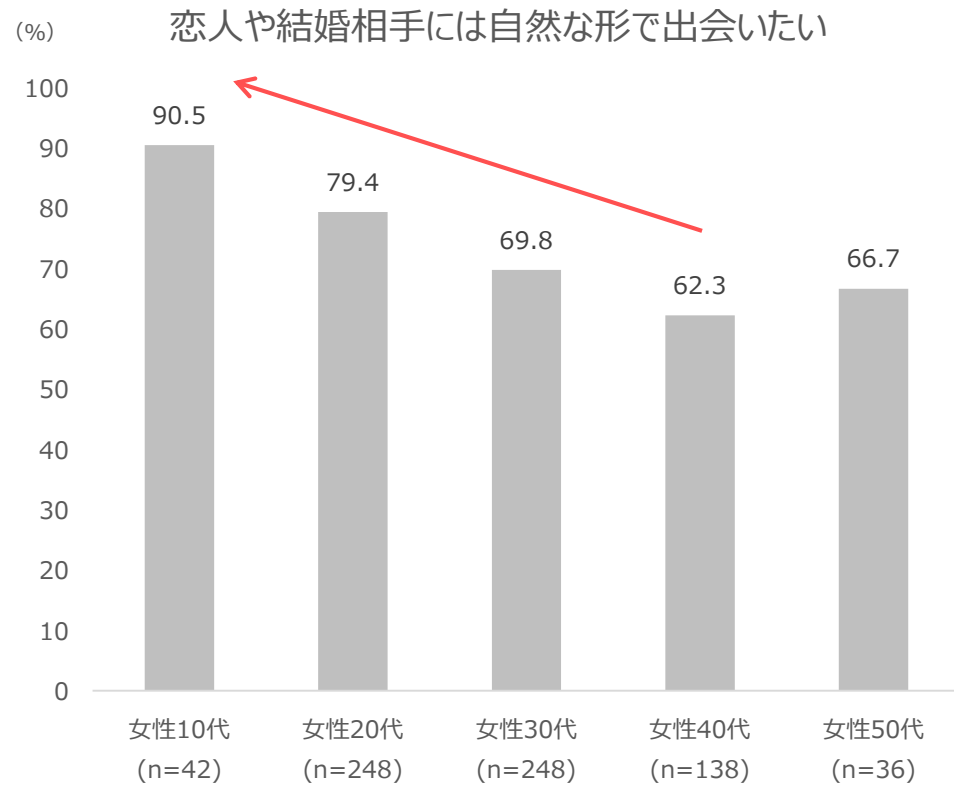
結婚・出産は親孝行？

既婚者では、自分自身が子供が欲しかったという割合よりも、「親に孫を見せてあげたい」割合の方が高い。
少なからず親孝行の気持ちや親からのプレッシャーが働いたことも想定される。



若年ほど自然な出会いと結婚式を望む傾向

女性は年代が下がるほど自然な形で出会いたいと考える人が多くなる。ただ結婚式マスト派は少数で、最も高い女性10代でも33%。

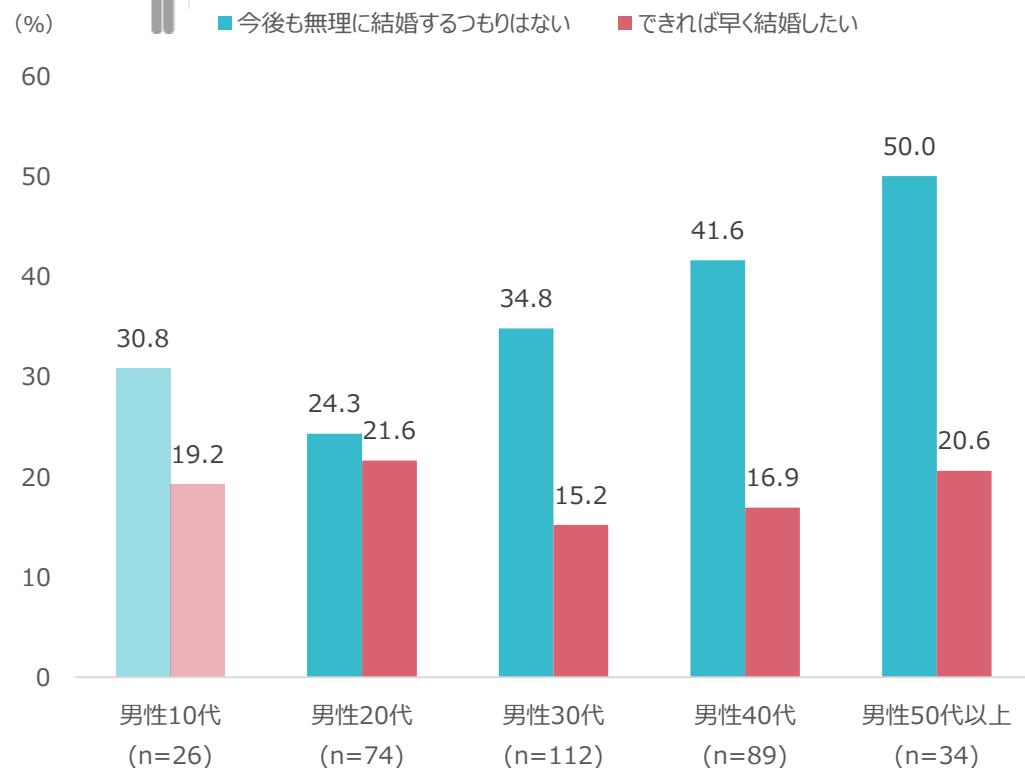


結婚願望のピークは20代

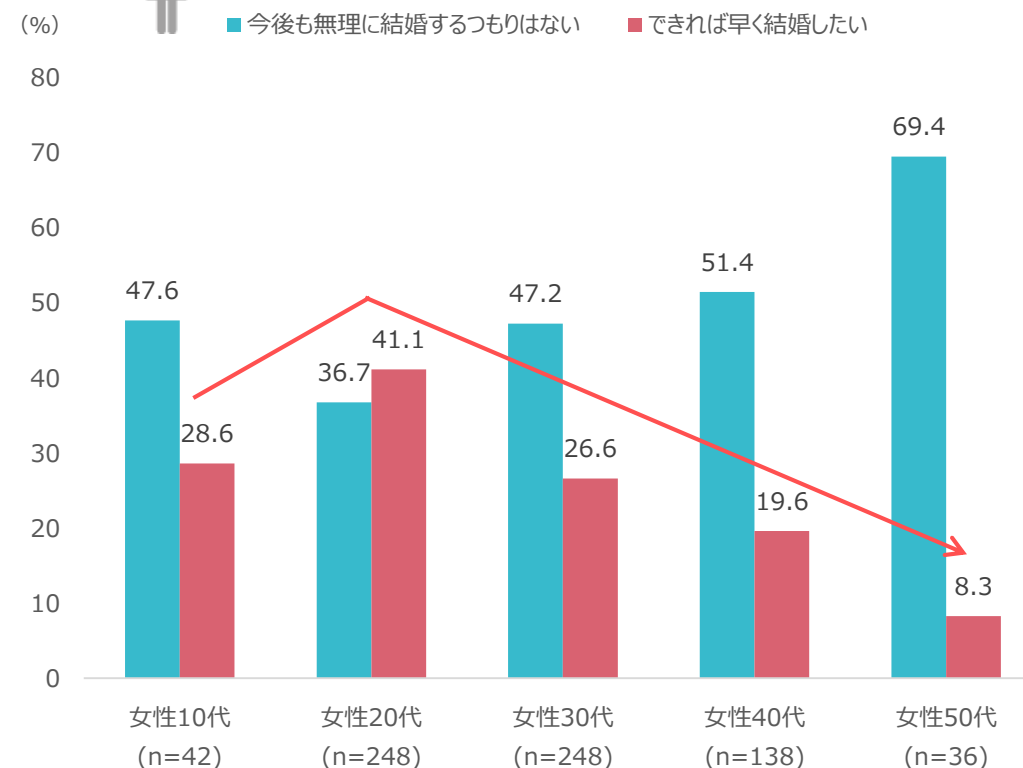
全性年代通して、「できれば早く結婚したい」よりも「無理に結婚するつもりはない」が高くなる。唯一逆転しているのは女性20代のみ。



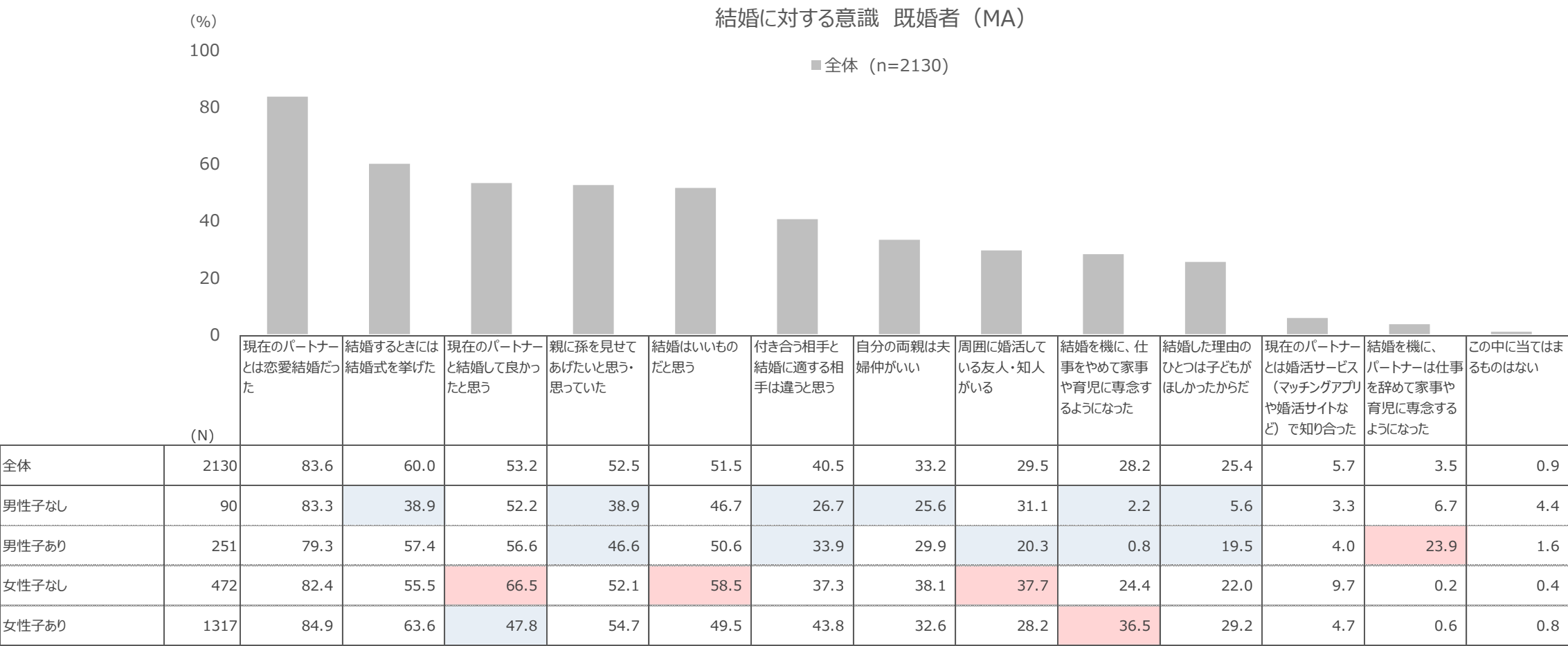
結婚に対する意識（未婚男性）



結婚に対する意識（未婚女性）

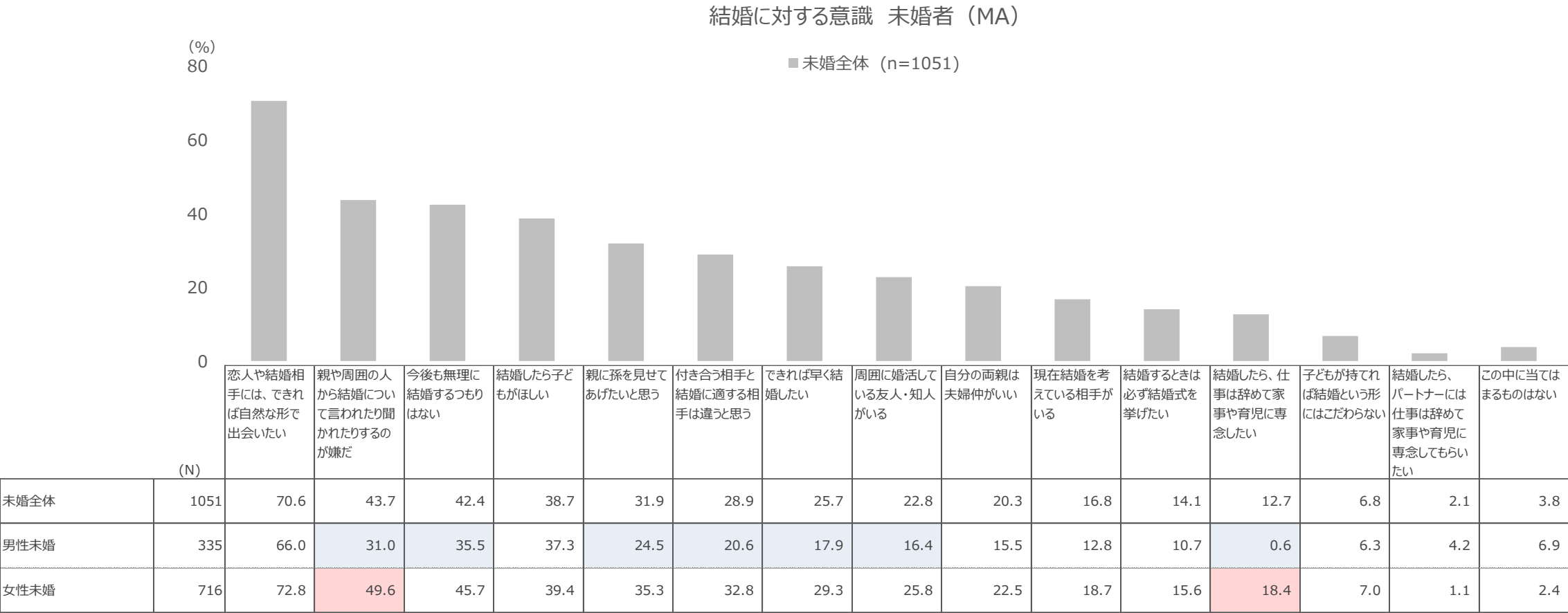


(参考) 結婚に対する意識一覧 既婚者 (性×子供有無別)



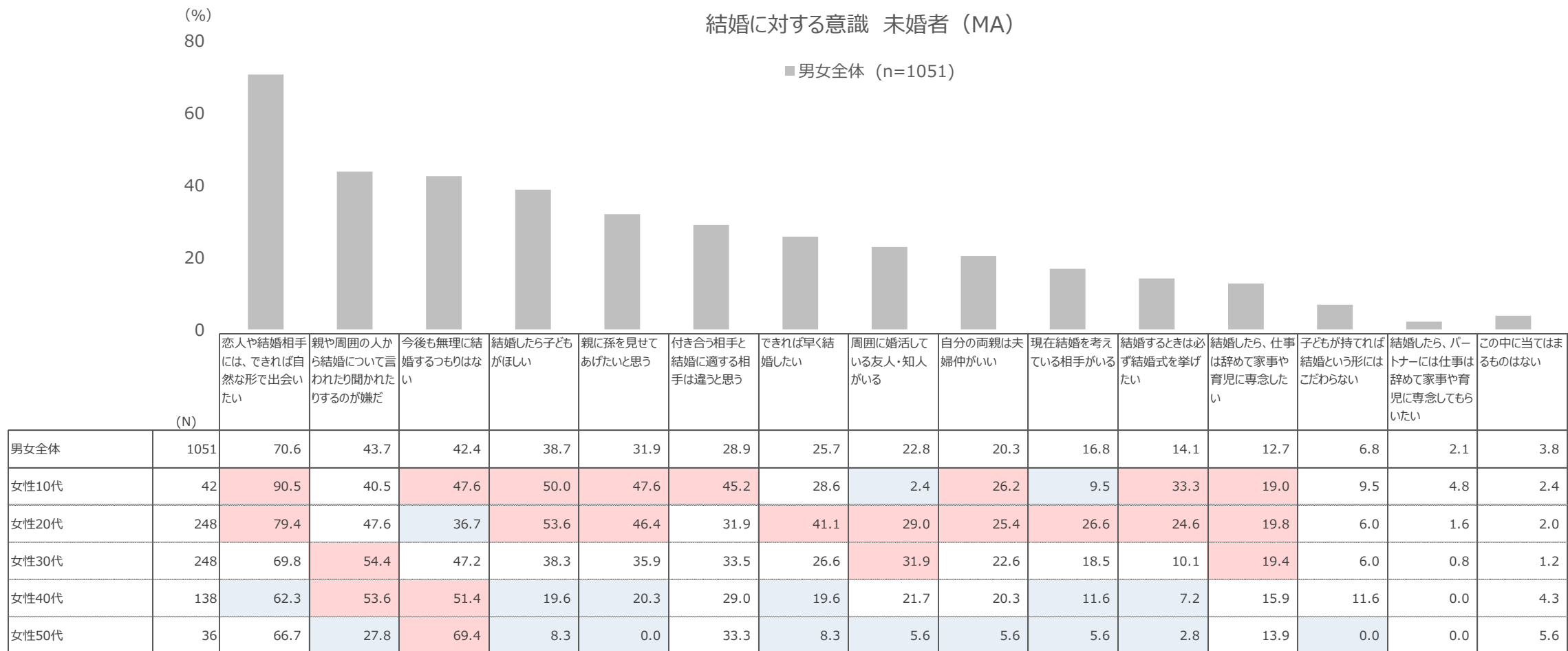
全体+5pt以上 全体-5pt以下 ※n=30以上の場合

(参考) 結婚に対する意識一覧 未婚者（性別）



全体+5pt以上 全体-5pt以下 ※n=30以上の場合

(参考) 結婚に対する意識一覧 女性未婚者 (年代別)



全体+5pt以上 全体-5pt以下 ※n=30以上の場合

(参考) 結婚に対する意識一覧 男性未婚者 (年代別)

結婚に対する意識 未婚者 (MA)

■ 男女全体 (n=1051)

(%)

80

60

40

20

0

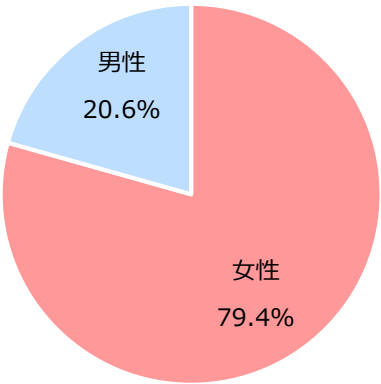
(N)

		恋人や結婚相手には、できれば自然な形で出会いたい	親や周囲の人から結婚について言われたり聞かれたりするのが嫌だ	今後も無理に結婚するつもりはない	結婚したら子どもがほしい	親に孫を見せてあげたいと思う	付き合い相手と結婚に適する相手は違うと思う	できれば早く結婚したい	周囲に婚活している友人・知人がいる	自分の両親は夫婦仲がいい	現在結婚を考えている相手がいる	結婚するときは必ず結婚式を挙げたい	結婚したら、仕事は辞めて家事や育児に専念したい	子どもが持てれば結婚という形にはこだわらない	結婚したら、パートナーには仕事は辞めて家事や育児に専念してもらいたい	この中に当てはまるものはない
男女全体	1051	70.6	43.7	42.4	38.7	31.9	28.9	25.7	22.8	20.3	16.8	14.1	12.7	6.8	2.1	3.8
男性10代	26	69.2	30.8	30.8	42.3	19.2	19.2	19.2	7.7	11.5	0.0	30.8	0.0	3.8	3.8	3.8
男性20代	74	60.8	27.0	24.3	50.0	27.0	16.2	21.6	9.5	23.0	18.9	14.9	0.0	5.4	6.8	6.8
男性30代	112	67.0	36.6	34.8	38.4	28.6	22.3	15.2	19.6	12.5	16.1	11.6	1.8	8.0	3.6	7.1
男性40代	89	62.9	24.7	41.6	28.1	20.2	23.6	16.9	21.3	13.5	9.0	3.4	0.0	5.6	4.5	6.7
男性50代以上	34	79.4	38.2	50.0	26.5	20.6	17.6	20.6	14.7	17.6	8.8	2.9	0.0	5.9	0.0	8.8

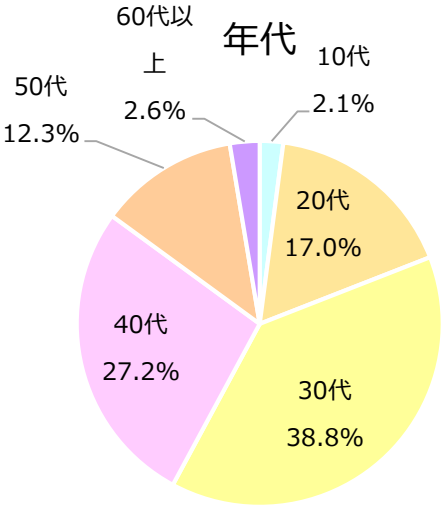
全体+5pt以上 全体-5pt以下 ※n=30以上の場合

回答者属性

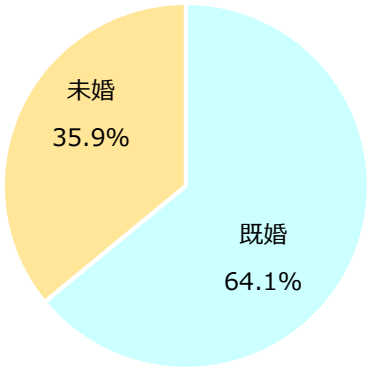
性別



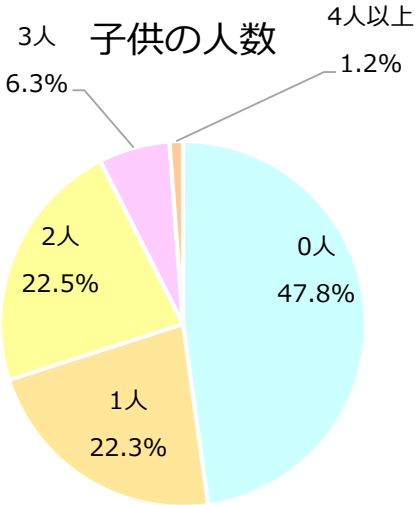
年代



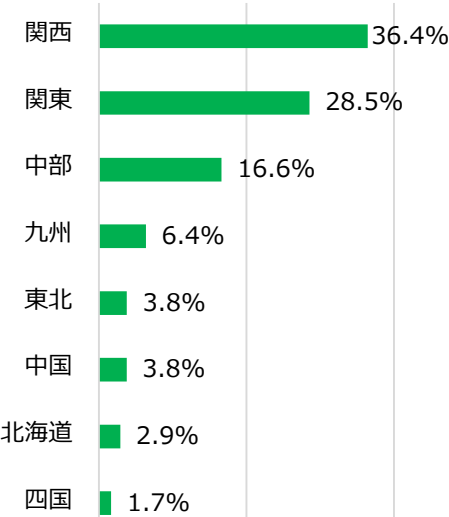
未既婚



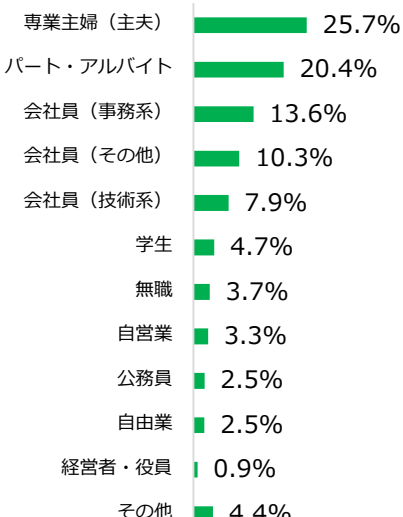
子供の人数



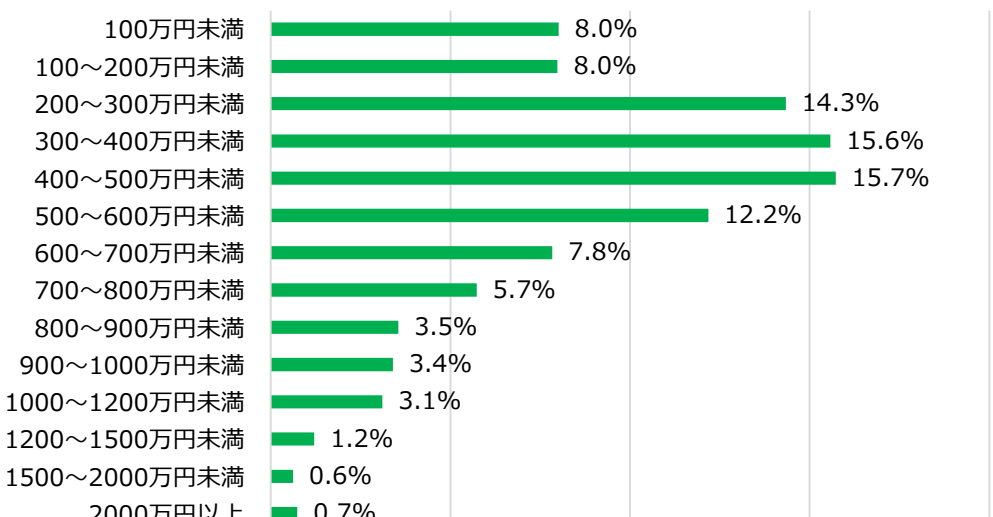
地域



職業



世帯年収



調査対象： 不満買取センター会員 3,383ss
調査手法： 不満買取センター（web）内でのアンケート
地域： 全国
調査期間： 2018年8月

	10代	20代	30代	40代	50代以上
男性	27	97	244	209	121
女性	43	478	1069	710	385

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社 Insight Tech （不満買取センター運営会社）
代表者：代表取締役 伊藤友博

TEL: 03-3342-6710 FAX: 03-3342-4944

MAIL: pr@insight-tech.co.jp

所在地：〒163-1333 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

事業内容：マーケティング調査やレポート作成

自然言語処理・機械学習などの人工知能を利用したデータ解析受託
企業プロモーションやブランディングサポート

<http://insight-tech.co.jp>

<http://fumankaitori.com/>